

**日本学術会議 第3部 化学委員会 材料化学分科会(第25期・第7回)
分科会委員会 議事要旨**

日時：令和4年12月22日(木) 16:00-16:30

場所：ハイブリッド(現地+オンライン会議(Zoom))

出席者(敬称略)：関根 千津(委員長)、玉田 薫(副委員長)、竹岡 裕子(幹事)、内藤 俊雄(幹事)、小林 昭子、栄長 泰明、福村 裕史、阿尻 雅文、谷口 功、寺西 利治

欠席者(敬称略)：伊藤 耕三、山下 正廣

議題および議事

1. 前回議事録確認

前回の当委員会議事録が確認された。

2. 前回以降の活動確認とアップデート

- ① 2022年9月30日に「国際ガラス年2022 記念シンポジウム」が実施され、現地参加約80名、ウェビナー参加230名と盛況であった旨、報告があった。
- ② 2022年11月5日に「日本の社会・産業をリードする化学系博士人材とは ～産学で取り組む博士人材育成と、これから博士を目指す学生への期待～」が実施され、約180名の参加があった旨、報告があった。

3. 25期3年目の活動

25期3年目の活動内容について、自由に意見交換を行った。博士人材に関する内容については、見解を出すのみではなく、発展させていくことが望まれる。講演会で「元素戦略2.0(仮題)」についても、意見交換を行った。

次回の分科会は1年後(26期)に開催で予定しているが、意見交換が必要なことが生じた場合には、関根委員長に随時メール連絡をすることとなった。

3. その他

(なし)

以上 竹岡記